

がひそんでい

目加に水全部と水取りと朝水こすい

れんけの店場へ行つていいところ

父の祖父の袋へつれてつてくれた

汽車で二峰内けどの神代

はじりての汽車

汽車にのつた時手でおおききつていけるい

と文

今もその時のことを思ひ出す

窓がうらぐり変る景色は 五峰、五峰

ばかり そこでお茶をとれぬこと お茶が

いはいでやることとてい

おじいさんの家へたんぼの向う側うしろ

父の手でかおとさつてはいり居いよ

と思いつかてすかう 今も昔をいふ

さやどころか

2022
2/24